

会 員 各 位

一般社団法人日本品質管理学会
会長 二橋 岩雄

日本品質管理学会 第169回シンポジウム
変化の時代に対応した、持続的成功を達成する
組織能力を高める品質マネジメントの実践
ISO 9001:2015 から ISO 9004:2018 へ、そして TQM へ

日本品質管理学会では、新型コロナウイルスによる肺炎感染の影響を鑑み、開催を延期しておりましたが、この度 Zoom 会議室を利用して下記の要領にて第169回シンポジウムを開催いたします。今回は、従来のシンポジウムより参加費、開催方法を変更しています。会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

日 時：2021年3月3日（水）13:00～17:00
会 場：Zoom 会議室（オンライン）

《概 要》

顧客・社会のニーズの変化に対応した新たな顧客価値の創造に取り組むとともに、品質不祥事をいかに防ぐかが重要な経営課題となっています。自組織の置かれた経営環境を踏まえて、明確な顧客指向の経営目標・戦略を定め、その達成に向けて改善・革新と維持向上を全員で実践していく、本来の品質マネジメントの実践が今こそ必要とされています。

ISO 9001:2015 は、顧客・社会のニーズを満たすことと直接関係の深いプロセスやシステムに対する最小限の要求事項を定めています。これに対して、ISO 9004:2018 は、持続的成功を達成する能力を高めるためのマネジメントのあるべき姿の全体像を示し、マネジメントをより有効なものにするための推奨事項を与えています。そしてそれを具体的に実現するための有効な方法論が TQM です。

本シンポジウムでは、変化の時代に対応した、持続的成功を達成する能力を高めるための品質マネジメントを実現するために、

- ① 認証取得ではなく、経営成果を上げるための ISO 9001:2015 の読み方・使い方
- ② 組織の品質：ISO 9004:2018 のマネジメントモデルとその活用
- ③ 持続的成功を達成する組織能力を高めるためのツールとしての TQM とその活用

について講演していただき、講演者に有識者を加えたパネルディスカッションを通して、さらに理解を深めていただければと思います。

本シンポジウムを自組織の品質マネジメントを今一度見つめ直す契機にさせていただくとともに、変化の時代に対応した、持続的成功を達成する組織能力を高めるための品質マネジメントの実践に役立てていただければと思います。

参加費：会 員 4,400 円（締切後 4,950 円）
（税込） 非会員 8,800 円（締切後 9,900 円）
準会員 2,200 円，一般学生 3,300 円

申込方法：ホームページからお申し込みください。
<https://www.jsqc.org/q/news/events-list.html>

申込締切：2021年2月24日（水）

そ の 他：Zoom 会議室の URL は入金確認後、前日にご連絡をいたします。

《プログラム》

時 間	内 容	(敬称略)
13:00～13:05	開催挨拶	事業・広報委員会 委員長 斉藤 忠
13:05～13:50	基調講演 「持続的成功を達成する能力を高めるための品質マネジメントの実践 －IS09001 と IS09004 と TQM－」	中央大学 中條 武志
13:50～14:35	「IS09001:2015 の活用 －経営成果を上げる IS09001 の読み方・使い方－」	テクノファ 青木 恒享
14:35～14:45	休 憩	
14:45～15:30	「IS09001:2015 から IS09004:2018 へ －組織の品質：IS09004 のマネジメントモデルとその活用－」	安藤技術事務所 安藤 之裕
15:30～16:15	「IS09004:2018 から TQM へ －持続的成功を達成する組織能力を高める ためのツールとしての TQM とその活用－」	日本科学技術連盟/元文化学園大学 光藤 義郎
16:15～16:55	総合質疑	講演者全員
16:55～17:00	閉会挨拶	事業・広報委員会 委員 戸羽 節文

《お知らせ》

継続的専門能力開発（CPD）の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、記入済みの書式と本人であることが確認できる書類を前日までに郵送またはPDFファイルでお送りください。終了後、こちらからPDFファイルで返送いたします。

手数料 会 員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円

※ CPD の証明時間は4時間です。